

横須賀市身障者の福祉会へ琵琶奉仕

横須賀市主催の身障者福祉大会が六月六日横須賀中央公民館大ホールに於て開催され、出席者慰安の演芸が行われたが、琵琶では石井桑水氏の(屋島誓)、平野鉦水氏の(衣笠城)の二曲が上演され一同へ深い感銘を与えた。

一水会多摩支部の会

錦心流一水会多摩支部では六月六日午後二時に多摩墓地の故水田錦心先生墓前に集合して墓前演奏を行った。出席は伊藤警水支部長をはじめ松田殊水、村木松柳、清水環水、中島瀑水、工藤、渡部、石井、中村、村上の諸氏である。

城山会の研究会

岳城流琵琶城山会の六月研究会は、六日東京新宿区市ヶ谷富久町五九の野田氏方で開かれ野田瑞宮崎岳灯、石山岳殿、坂本錦道、大村鼓城、立野岳朝、曾我電城、津和田幸男の諸氏出席して研究奏や意見交換した。

横浜研修同志会

横浜の琵琶研修同志会六月例会は十三日新子安公民館にて開き、西村嵩城、大塚岳峻、田村松丸、大村鼓城、坂本錦道、曾我電城の諸氏参集して半日を楽しんだ。

輝絃会の演奏会

東京の一水会所属輝絃会は六月十七日夕五時より麻布十番俱樂部に於て琵琶演奏会を催し、菊地甘

全東日本代表選出 静吟連吟士権大会

静岡県吟詠連盟では、全東日本代表選出の吟士権者選出の第一回静吟連大会を六月十三日九時より静米会館五階ホールに於て小野晃陽審査長、島山、杉山、今井、岩田、野々垣、落合、鈴木、杉田の各審査員で行い、百二十余名が出場された。

正絃会の六月例会

薩摩琵琶正絃会の六月例会は二十日午後零時半より東京港区芝愛宕山菜根で開き、辻靖剛理事長以下十数名出席して妙技を競われ来聴者も感激させた。当日の出席者は清川、小村、齋藤、大塚、吉成、仲川、辻、池野谷、須田、大和、立野、佐々木、栗原、鈴木、古家、田辺、遠藤、曾我の諸氏である。なお七月は十八日に恒例の物語者慰霊追悼会を同所で行うと

一水会企画部の会

錦心流一水会企画部では六月二十八日夜六時より上野本牧亭にて演奏会を催し、宮原環水副会長を始め谷津、成田、石崎、北沢来水、島田春水、小林聰水、藤川晴水、内田琴水、鈴木琢水諸氏が出演しての競技に来聴者を惹きつけた。



琵琶特集 八月号

新作琵琶歌 曾我物語の内 箱王元服

曾我電城作

箱根の山は天下の嶮、修業きびしき権現(こんげん)を、ひそかに逃れ去り行くは、河津三郎祐泰が、忘れ形身の箱王なり。夜道を繼いで曾我の里、着きしはいまだ朝ほらけ、流石(さすが)母をば尋ね兼ね、兄十郎の住居なる、雨戸ほとと打ちたたたく。誰ぞと十郎不審氣に、窓(まど)開け見ればお山より、今日は出家と報せある、箱王なれば驚きつ、急ぎ内へと引き入れぬ。箱王兄に打ち向い、今日を限りに出家せば、日頃の望み父上の、御無念晴らすこと難し、よってお山を下りたり。はた又我も十七歳、元服なして人並に、世の若人(わかうと)を希望なり、さ言葉えきつき母上の、御不興(おもしろ)えは如何せん。十郎美にもと案(あ)せしが、やがて箱王促して、駒並(こまなら)行くその先は、狩野川ほとりの北条家、時政が屋敷と知られけり。頭を下げし十郎は、此処に伴(ともな)う弟は

鎌倉宮の祭典に 神前で琵琶献奏

八月二十日行方

明治天皇御創建のお社鎌倉宮は南朝の忠臣大塔宮護良親王を奉祀せる別格社で、毎年八月二十日に大祭が挙行され、境内には武道や

精密部品加工業(腕時計部品)

ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売

平井精密工業 有限会社

本社 所沢市日吉町17-13 電 0429(22)3175 工場 所沢市荒幡218 電 0429(22)3660

社長 平井円吉(洲誠)

洋服のお誂えは

テーラー加藤 加藤錦陽

東京三鷹市井の頭3/19/6 電話(0422)(43)7965

紳士服は 親切丁寧仕立のカシワヤ洋服店

東京都品川区西五反田三丁目九ノ一四番地 電話大崎側二六八四番

お酒と新鮮魚 大衆的実質酒場

荒井屋

友吉澄水 東京浅草雷門横 電話(84)四二五一番

三田村楽器店

東京都渋谷区神山町八番地 電話渋谷側六八二一番

染料・染色助剤・化学工業薬品 合成接着剤・界面活性剤・製造卸商 株式会社 戸谷染料商店 社長 戸谷曙水 本社 東京都台東区下谷2丁目8の9 電話(873)3111.3112.3113.3114.3115 工場 東京都葛飾区市吉町1丁目5の21番地 電話草加0489 ②4955番

最古の伝統と最高の技術 薩摩琵琶 専門製作 附属品一式 石田琵琶店 創業明治十一年 東京都港区芝巴町八番九 電話芝巴側六五四八番 西久保巴町電停横大通り

全国学校・病院・工場給食 即席ロークス 一カレー、ハヤシ、ホワイト 給食物資製造販売 株式会社 ロークス本舗 取締役会長 稲葉新一(葵水) 取締役社長 稲葉卓夫 本社 名古屋市中区和区島西町2の7 営業所 名古屋市中昭和区東知通1の2 電話代表(882)6631

昭和四十六年八月一日発行

非売品

編集発行者 鈴木啓士 東京都練馬区豊玉北五ノ二 電話(九九一)〇三六三番

芸の友社

各芸能が奉納公演されるが、式典後午前十一時より拜殿に於て有志の琵琶献奏が例年の行事となっている。これは鎌倉の名士で湘南琵琶の元老である曾我電城師が十五年前に敬神の誠よりの実行で毎年行ってきたもので、従来は薩摩派名手のみであったが今年から筑前派も参加し真の名流による献奏となるという。奉納奏予定名手は曾我電城、山田幻水、原島旭雄、丸山旭雄、齋藤殊水、高野旭美美、金子旭昭、平野鉦水の諸氏。

橋会全国大会 九月五日広島 中国新聞ホール

筑前琵琶橋会は、創立者初代宗家橋旭宗師が三年前に逝去されたのにより、令嗣を二代家元に推挙して組織を改め、家元の次に宗師を設け、師範以下階級免許制となり、事務局を置き合議統制となつて三年、年一回の全国大会開催行事も既に大阪と名古屋両地で行われ成果を収めている。本年の開催地は広島と昨年の総会にて指名されていたが、当日広島代表が欠席されていたため後日の懸案として幹部へ一任となった。その後事務局の畑田局長より広島橋会当業者と交渉の結果、広島指名を快諾され九月開催と決定された。開催日は九月五日。会場は広島市土橋町七ノ一五広島中国新聞社七階ホール。会名は筑前琵琶橋会全国大会。主催は筑前琵琶日本橋会。司会日本橋会広島支部。(以上広島通信)

暑中御見舞

笹川旭鳳 (鎮江)

〒112 東京都文京区千石町二丁目三ノ一三 電話〇三〇四〇七三三二番

暑中御見舞

鶴田錦史

〒136 東京都江東区亀戸三ノ九ノ一九 電話〇三〇四六四三三二番

由て目下準備進行中である。上演される演芸は愛好の琵琶を主体としたものであるが、他に日本一の講談室井馬琴師、尺八の巨匠青木静夫師、箏曲の名手礼智満寿榮、増田歌和師と長唄大藤、舞踊家(交渉中)の名手数名である。琵琶界では浅野晴風、友吉澄水、藤巻旭鴻、古田耕水、関口竜城、桑名洲聖、正統会有志、紅会有志の諸氏が略定している。



(弘沢雨水師)

弘沢雨水師が 伝統芸術鑑賞会

十月三越劇場で

美声と器用麗節で錦心流派に人氣高い名手弘沢雨水師は、斯道数十年の熱心な愛好家であるが、師は来る十月八日に日本橋三越劇場に於て伝統芸術鑑賞会を催される



(荒井敏之氏)

荒井敏之氏 華燭の式 中谷琴水嬢

席上新婦の友平山さんの祝賀琵琶演奏についで一水会本部会長小山田寅水、鶴派宗家鶴田錦史、岸屋正邦、丸山東作諸氏より祝辭があり、新郎新婦の限りなき多幸を祝った。同席へ琵琶より列席せるは山口速水、小林聰水、石井桑水

暑中御見舞

昭和四十六辛亥盛夏

水藤枝水

〒114 東京都北区上中里一ノ二五ノ一三 電話(910)六〇四七番

本社電話開通

本社の電話は七月五日より左の通り開通しました。
電話番号 (991)〇三六三番

芸の友社

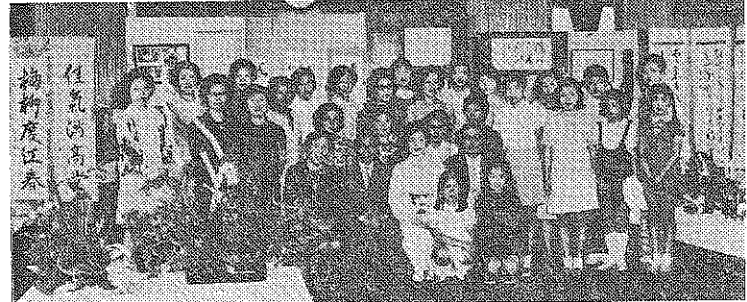
角田家の新築落成

筑前琵琶日本橋会の元老で東京橋会の最古参である東京目黒区目

菊水流「白虎隊」舞台



(写真説明) 東京目黒区、永田町一ノ六ノ二の角田氏邸に、旧宅を取り除き新築を建築中であつたが去る五月完成されたので木の香高い新居で楽しい毎日を送つて居られる。 黒本町一ノ六ノ二の名匠角田旭琴女史は、旧宅を取り除き新築を建築中であつたが去る五月完成されたので木の香高い新居で楽しい毎日を送つて居られる。 (左)角田氏邸の落成式に出席した角田氏女史(左二番目)と、角田氏(左三番目)。 (右)角田氏邸の落成式に出席した角田氏女史(左二番目)と、角田氏(左三番目)。 (左)角田氏邸の落成式に出席した角田氏女史(左二番目)と、角田氏(左三番目)。 (右)角田氏邸の落成式に出席した角田氏女史(左二番目)と、角田氏(左三番目)。



みるる書道展記念 東京筑紫界の名花、翠琵琶広瀬翠紅さんは、自宅で琵琶、書道、茶道、生花の教授で多忙の毎日であるが、書道門下生激励のためのみるる書道教室の書道展を五月二十二、三日の両日小平市の市民館二階にて開催され、会場一面の出品に参観者多く両日共大賑いで成功した。写真その一部が廣瀬先生と會員達で(前列中央白地の和服が廣瀬師。向つて右は藤巻旭鴻師、左は芸の友社鈴木社長)



松岡旭岡師

筑前琵琶橋流旭会系の元老で、松岡王国と呼ばれる多くの門下を養成し、日本一の巨匠と海外にまで名声を確めた実力者で、現に幾万という日本旭会にあって唯一人の宗範であり大御所と敬称されている。円満な社交の花形でもあり一世を風靡した。

藤巻旭鴻師

関西に於ける錦心派の巨星で文



学派名辨奏家として英敏の才智を高く評価されている斯界の古老であり、実業界の明星で社交家として起して吟道指導にも活躍され多くの門下を有つが、兎角芸能社会の処世術は容易ではあるまい。

活躍期待の大家 (四)

山本鶴声師

富士の靈峯は日本一の名山で、その秀姿は世界一である。現代琵琶の巨星鶴声流宗家山本鶴声師は師の特技である琵琶、吟詠、和書



前田秋声師

芸能人の閑所と言う程芸能人の多い名古屋で錦心流琵琶の教授看板を掲げ、各派の名手を抜いて名声を高めた前田秋声師は、豪壮



藤巻旭鴻師

日本人の武士道精神に恐れられて武士道鼓吹芸能琵琶は進駐軍によって一時禁じられ、以来暫し斜陽芸能の状態であつた。にも拘らず一

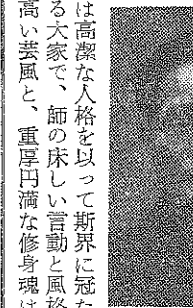


友吉澄水師

東京は各流派の名手が雲集して名声を競う晴れの場所である。芸豪とか大家と呼ばれる人は少ないが、友吉澄水師は錦心流には少

岡尾鶴城師

衆人より人格者と敬称される人は、常に高深の心境を保ち慈愛の精神で福祉社会に貢献されている。静岡県琵琶協会長岡尾鶴城師



古田耕水師

正に世人の龜鑑と仰がれるお人柄で、円熟の至業はその人格と共に光っている。

中谷琴水師

真の秀技である。その手法は名人浜田亮齋師譲りである。情義に厚い明敏の大家であり、信念を以て交友し得る社交性にも富む哲人。



旭田師七回忌法要

角田旭琴(しん)女史の夫君旭田師は、橋旭宗師の懐刀として橋会を創立した先覚者で、今は殆んど故人となった東原旭扇、池島旭爽、大西旭潮、山下旭洋、深谷旭紅、田口旭隆、現存の江頭旭米(法輪)の各大家と並び称えられたが、先年病歿して早や七年、その七回忌法要を新築屋で営みこ冥福を追祈されたので故人も地下で喜んで居られようという。

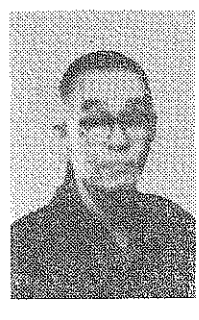
桑名洲聖師

現代琵琶の権威である名人大館洲師の淵源は本部に在る幹事長と時めく明星である桑名洲聖師である。民謡の宝庫である奥州出身の不屈の魂が今日の大家の域に伸達



山口速水師

琵琶界不振の極に在った終戦後時代に、遙る北海道まで出張して縁がねばならなかつた専門家の



山口速水師の苦勞は推量に難くない。この苦勞が突つて一水会本部理事の重席を占め、役員中の健闘大家として全国に名声を高めている。熱誠こめた演技は聴衆を感動させ、人氣は人気と呼んで近年は各地方出演が多く好評は喜ばし。

舞見御中

<p>154 東京都世田谷区野沢四ノ七ノ一九 有馬成甫方 電話 〇四八五九八番</p> <p>若田中旭嶺 林旭洋</p>	<p>220 横浜市西区西戸部三丁目二八九 (叶荘内)電話 〇四三三三番(呼)</p> <p>筑前琵琶旭嶺会</p> <p>田辺錦波</p>	<p>662 西宮市羽衣町七ノ三四 電話 西宮(33)五六七番</p> <p>三浦蓮水</p> <p>会 員 一 同</p>	<p>橋会宗家師範</p> <p>大坪旭邦</p> <p>米国ロスアンゼルス市</p>
<p>練習日 毎月最終金曜日二時ノ九時 葛飾金町電話局裏 岡沢方 電話 〇四一六六四番</p> <p>四絃琵琶音曲会</p> <p>望月啞江</p>	<p>113 東京都文京区西片二ノ四ノ三 電話 〇四一五五一番</p> <p>玄象会</p> <p>弘沢雨水</p>	<p>414 伊東市湯川一ノ一四ノ六 電話(墨巻)三七五二九二番 稽古所 伊東市川奈光ヶ丘 (国立公園内 鳳舞苑)</p> <p>宗家入谷錦鳳</p> <p>錦鳳流琵琶、朱鳳流吟詠</p>	<p>730 大島市橋本町一〇ノ一五 自宅電話(21)二二九九二番 自 宅 電話(21)七五二二二番</p> <p>筑前琵琶橋会師範</p> <p>板谷旭邑</p>
<p>420 静岡市西草深町二ノ二〇 電話 〇五三(53)一四七一番</p> <p>赤心流琵琶家元</p> <p>森鶴堂</p>	<p>112 東京都文京区大塚五ノ六一番 電話 〇四四四六一番</p> <p>錦心流琵琶</p> <p>一水会本部</p>	<p>237 横須賀市船越町一ノ五〇 電話 〇四六〇三三六七六番</p> <p>横須賀琵琶連盟</p> <p>山田幻水</p>	<p>249 逗子市接山三丁目四ノ五三 電話(墨丸)七七七八七番</p> <p>一水会逗葉支部長 逗子絃和会長</p> <p>平野鉦水</p>

舞見御中

<p>060 札幌市南三条西十二丁目 電話 〇五九三三三番</p> <p>内山裕水</p> <p>宗師内山岳俊</p> <p>錦心流琵琶一水会</p>	<p>150 東京都渋谷区渋谷一丁目六ノ四 電話 〇四四〇九一四番</p> <p>大館派 洲楓会本部</p> <p>大館洲楓</p>	<p>232 横浜市中区弥生町三ノ三〇 電話 〇三三三三三番</p> <p>雨宮国風</p> <p>全国朗吟文化協会展長 日米加吟詠連盟理事長 日本国風流詩吟 宗家</p>	<p>185 東京都分寺市東元町三ノ三四 ノ三 電話(三)三一三五番 105 東京都港区西新橋一ノ一ノ七 電話 〇三七八九・九三八九番</p> <p>辻靖剛</p> <p>日本琵琶楽協会会員 薩摩琵琶正絃会会員 薩摩琵琶古曲研究所長</p>
<p>108 東京都港区白金一丁目十一ノ二 電話 白金 〇三六一七二番</p> <p>誠洲桑名洲聖</p> <p>琵琶洲聖会 誠洲流吟詠</p>	<p>166 東京都杉並区成田東ノ二〇ノ二〇 電話 〇三三三四番</p> <p>前田洲月</p> <p>錦心流大館派 琵琶詩吟教授</p>	<p>233 横浜市中区大岡二ノ二七ノ一二 電話 〇四六八一・九八四四番</p> <p>高橋肆水</p> <p>錦心流琵琶教授 国風流詩吟師範 日本国風流本部理事</p>	<p>141 東京都品川区西五反田四ノ八ノ十二 電話 〇四八三三一〇二番</p> <p>前田秋声</p>
<p>113 東京都文京区本郷五丁目二ノ三 電話 〇七五七四二番</p> <p>輝水会本部 会 員 一 同</p> <p>錦心流輝派</p>	<p>150 東京都渋谷区神山町八ノ二 (三田村琵琶店内) 電話 〇六八二二二番</p> <p>清吟会</p> <p>会長 岩田錦呈</p>	<p>105 東京都港区西新橋二丁目一ノ七 電話 〇三七八九・九三八九番</p> <p>薩摩正絃会</p>	<p>105 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話 〇三七八九・九三八九番</p> <p>日本琵琶楽協会 会長 田川尚雄 副会長 辻英剛 委員長 辻靖剛</p>

暑中御見舞

稲葉葵水

尾州葵会々長
中部琵琶連盟理事長

〒466 名古屋市昭和区島西町二ノ七
電話 四〇三四・六二八四番

鈴木流泉

日本琵琶振興会本部

〒343 越谷市東方二三九二
電話 〇四九(82)二四一(代表)

京北琵琶協会

理事長 千葉玉山

〒171 東京都豊島区長崎五ノ二〇ノ二
電話 四一八七一番

針谷錦古

日本錦古流詩吟総本部

〒370-12 高崎市岩鼻町局前二四七
電話 〇七三(46)二〇〇六番

戸谷曙水

〒110 東京都台東区下谷丁目八ノ九
電話 〇三一一一五番

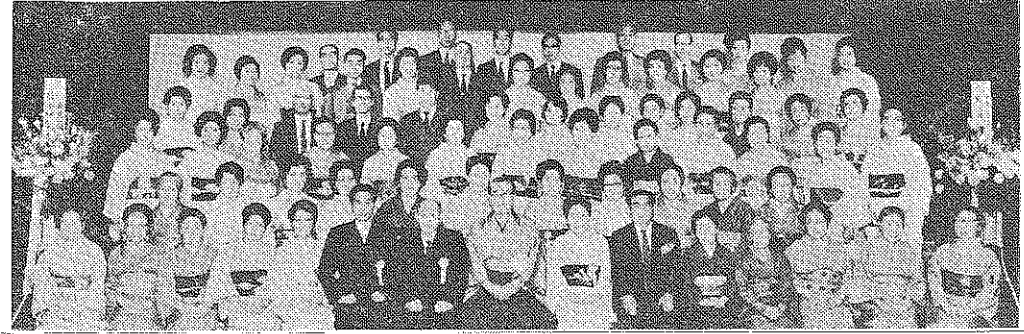
曾我龍城

鎌倉琵琶

〒248 鎌倉市長谷二二一八
電話 〇四七(22)〇〇六八番

会長 鶴見秀男
総務 戸谷曙水

芸豪若水桜松師 リサイタル記念



(写真説明) 東京琵琶界に特徴の妙節と美声王として名声高い若水桜松師は、去る五月二十二日新宿伊勢丹ホールに於て琵琶と吟詠両道の各派名流の協賛出演多数もあり、師自身も一門の両道の精鋭と共に出演、入神の技を幾度も発揮して大会場超満員の来聴者も陶醉させ割るばかりの大拍手で素晴らしい成果を取めた。写真は当日の記念であるが、演奏時間の関係が有って開演前に撮影されたので来賓や協賛名手とまた会員の一部に欠席者があり少数になつてゐるという。(写真の前列中央向つて婦人の左の和服姿が会長若水桜松師である。)

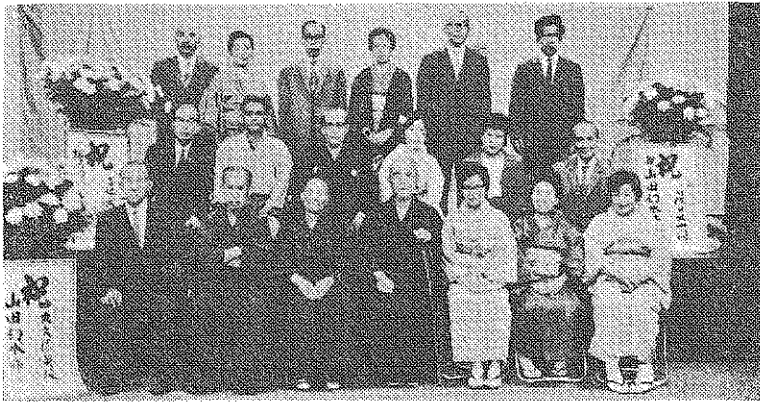
大野恵造氏古稀 詩集刊行記念会

作詩家として吟詠界に重きをなす大野恵造先生は、数年前は琵琶歌の作歌や批評家として日本琵琶楽協会のコンクールに於ても審査員を勤め、毎年公平な採点で人望を集めてゐるが、先生は今年満七十歳の古稀の宝寿を迎えられたのでそのお祝いと、昨年和漢詩集を刊行されたのでその記念を兼ねて七月十日二時より九段下の千代田公会堂に於て吟詠会が催された。会況は次号で発表する。

札幌支部主催の 一水会北海道大会

錦心流の名手で名高い札幌市の二反田岳水氏支部長の一水会札幌

横須賀琵琶連盟春の大会



支部では、道内の道東、夕張、苫小牧、小樽、函館の各支部並に個人として勢力のある山崎紅水、樋口冠水、川村北水氏等に呼びかけ一水会北海道演奏大会を六月二十日午後一時より札幌婦人会館ホールに於て開催した。この会には札幌支部会員と各支部の支部長、会員の外来賓に東京本部より小山田賞水会長、理事山口速水両師、広川岳楓、山崎紅水、樋口冠水、夕張の佐藤旭扇、小樽の村上虎水

苫小牧の林尚水、函館の上出鳳水の諸氏が出演され盛会であった。主な曲は小山田賞水(木村重成)山口速水(潮水乗切)二反田岳水(西郷隆盛)山崎紅水(月下の陣)佐藤旭扇(姫百合の塔)であった
小樽旭玲会の大会
北海道の筑琵琶の先覚であり第一人者である小樽市の種垣旭玲女史の主率する吟詠種梨流旭玲会定期大会は、六月六日十一時より花

(写真説明)

横須賀市の名士で琵琶の元老である山田幻水師が会長の横須賀琵琶連盟の春の大会は、五月十六日船越町公民館で催され、大人数で好評を受けた。写真は当日の記念で(前列)向つて右より鈴木江水、斎藤殊水、若林旭洋、瀬戸角馬、曾我龍城、松本鶴甫(中列)同じく高松国語、瀬谷香水、石渡鉦幸、平野鉦水、石井桑水、高橋旺水(後列)山本殊芳、森隆水、三門鉦葉、安西恵水、石井志水、柴田視峯の諸氏

暑中御見舞

辛亥盛夏

芸の友社

東京都練馬区豊玉北五ノ二
電話(四一)〇三六三番

錦城会の北海道 観光団と吟公演

函館、札幌、網走で支部発表会を

国内は勿論海外まで吟友を持つ吟詠錦城会の名前は昇天の勢で拡大されつつあるが、宗家山元錦城師は、一門の総師範夏秋錦城、同じ丸山城社総師範松尾城雲、本村錦香、今井城静、金子城昭、中西錦陽、早田錦成、箕浦錦静、森錦晴の全国本支部首脳を始め伊藤錦峰師範以下師範級六名と外会員十余名と総勢二十七名を引連れ北海道観光を兼ねて七月十六日上野駅発列車で渡道の途につき、先づ函館で支部大会の公演に臨席し、観光後札幌支部の発表会に出演し、更に網走支部の発表会を済ませ、全道の観光を行つて七月二十五日帰京される行程である。十日間に亘る観光旅行は昨夏の沖繩への戦没者慰霊巡行に比す大きな企画で、芸能界の団体でも珍らしい行動である。

作家と特志家

芸能界の中で琵琶演奏家ほどお金の収入の少ないのはないといふ。それだけ琵琶歌詞の作家、

作家 松野紫雲氏

兵庫県西宮市の実業家で、市民の信望厚い有徳者。著名演奏家三浦運水さんの夫君で支那通(中共)の史家であり日本歴史に明るい。



琵琶歌も日支の歴史物が多く十余の新作を発表されている。礼節の正しい人情家で義心に富み、常に社会福祉の爲め貢献されるので信頼性が益々高い紳士である。

作家 曾我電城氏

曾我電城師の名は、即鎌倉琵琶一世に通じる。薩摩琵琶伊集院の門を出て一時新聞記者として活躍された才士で、鎌倉琵琶一世の名乗りは史実探究の成果である。氏の作詩は数十篇に及び、中世時代から昭和の現代までの歴史的資



料により作歌されることと英敏な智識に走る所、新作生るの憐あり。恬淡無欲、義理人情に厚い古武士気質の紳士で湘南琵琶の元老。

作家 松原龍山氏

大阪に於ける錦心流琵琶の先輩岩田絹水師の姻戚である松原氏が新作歌を発表したのは三年前のことである。その作は一部分を本紙に発表紹介したが、作歌は若き日の千姫、巨星墜つ、誠忠遺芳、戦国武将、元禄武士、江藤新平、天草四郎時貞と歴史的作品が多い。この内二三曲は錦心流女流の大家速見是水さんの作曲で公演され好評を受けた。松原氏とけいぼなきため人生紹介は後日とし、礼儀の正しい人情味豊かな文才家と記す

水藤枝水翁

琵琶一代の風雲児か、幸運児か、後世まで錦心流宗家として崇められていた永田錦心師の懐刀で知られてはいるのが水藤枝水師、現在八十歳で最近まで上野桜木町に住み

桜木町の先生と通称された。斯界の先覚であり芸道に明るい指導の巧者である。

鈴木鉦次郎氏

絹水と雅号をもつ錦心派の演奏家で、重層的な滑稽琵琶師で有名で斯界の支援者としても知られた。病後身障者となられてから振



板谷翼氏

広島琵琶協会長を永らく勤めた琵琶の古老で邦楽界の重鎮、邦楽協会の役員や交通公社指定旅館組合の役員として全国的に活躍し有名である。筑前琵琶日本橋会相談役で、夫人の旭島女師と共に斯界に重きをなす名士。今秋九月に広島で開く橋会全国大会の立役者としてその快腕が期待される。広島の名物快男子と有名である。

活躍期待の大家

笹川旭鳳さん

当代吟詠界の女王で静風流宗家の司権者笹川さんは、琵琶は故豊



田旭嬢女師の一門の英才。麗姿、美声抜群の巨星で淑徳兼備の人氣王、常に社会福祉のために活躍され、国内は勿論海外各国に名声を轟かし、邦楽界の至宝と定評されている。

光田旭扇さん

筑前琵琶旭会の花と謳われ、昭和九年朝鮮京城で開催した日本旭会全国大会に於て内地より出演の代表者手四十余名中の巧技第一位と激賞を受けた巨星光田さんはその後橋会に転じて現在同会の元老格。風格高い妙技は天才的か、関西人が誇る橋の香。

稲垣旭玲さん



九州博多の郷土芸術とも言うべ

大津旭紅さん

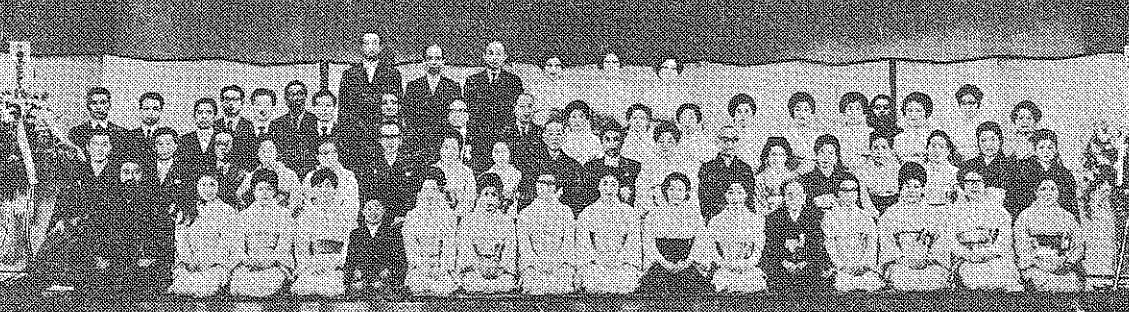
東京旭会にて琵琶一筋を趣味に楽しみ、その教授に寧ろなく励んで居られるのが大津旭紅さんで、正に模範良師と好評高い。検事正



の夫人として貞淑の誉れ高い賢婦であるが、一昨年夫君の急逝にて一層愛護心が強まり、余暇を斯道にとの心境は名匠の美德。心温かい人情美談の持主である。

鈴木旭美さん

東京の琵琶で名流夫人として大津女史の名が挙げられ、必ずと云ってよい程お名前が出るのが鈴木旭美女史である。全国的に高名な社



東京橋会の発会琵琶会記念

(写真説明) 筑前琵琶東京橋会は昨年五月宗範山元旭錦師の発意で宗家橋旭宗師没後初めて組織され、今年三月二十一日千代田区有楽町の第一生命保険会社ホールにて発会演奏会を催し、山元旭錦師以下全会員と、来賓として浅野晴風、橋会事務局局長堀田旭甲、小樽の稲垣旭玲の三大家と、詩吟朗詠錦城会員が多数協賛され、二代橋旭宗家元も臨場されて挨拶され賑った。写真は当日の記念である。(第二列) 中央の記章つけた洋服が家元旭宗氏。向って右山元旭錦稲田旭甲。左が浅野晴風の諸氏。

晴風会は熱演好評

東京琵琶界に薩調派の大家として名高い浅野晴風師が指導する晴風会六月例会は、十二日午後一時より杉並区立高円寺会館にて催された。この日梅雨降り続いて聴客の出足を疎んじ折角の企ても入場者が薄く残念の感が深い。各出演者の熱心な巧演で来聴者は一段の感銘を受け盛んに拍手を送った。出演は佐藤みつ(河内の宿)、森田君子(紅葉符)、山口青純(俊寛)、坂入晴峰(夢)、原島晴洲(仁科信盛)、青木晴城(木村重成)、富田晴雨(石重丸)、加藤錦湯(本能寺)、大関英子(小栗酒)、浜松市よりの中村松舟(秋海棠)、絃浅野師、緒方清舟(西舞陸盛)、望月昭江(玉昭恵)、山崎典水(水乗切)、山下晴楓(高松城)、賛助の振興会長鈴木流泉(舟弁慶)、会長浅野晴水(恩徳の彼方に)、諸氏順演であった。同会の例会は隔月の開催で公開され人気を呼んでいる。

新部桜水さん

名人水藤錦儀宗家の錦琵琶の一統中の逸才で、日本琵琶界協会主催のコンクールに出場し、第一位の栄冠を占め文部大臣賞状を受けたのが新部桜水さんである。故山口錦堂名匠の門より現在に替った麗人で、二代目錦儀と重視される巧者。現下人気の花形で明るい美人。



神戸旭堂会演奏会

関西琵琶界の名匠神戸市の柴田旭堂女史の主宰する旭堂会では、神戸まつりに協賛し、五月十六日正午より生田公会堂に於て琵琶演奏会を催し、柴田師始め池田、空野、高千穂、浜野、中村、河野、武田、大藪、安藤、青木、大泉、植田、松田の各会員と外が出席し

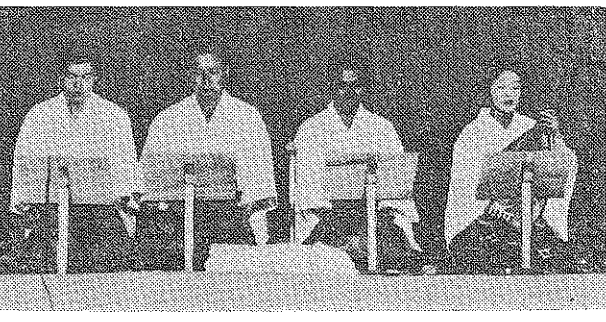


佐伯旭瑛さん

東海道筑前界の名將と謳われた彦根の山本旭城師の門で洗練された林田さんと並ぶ若い花形名手で有名なのが今東大阪の佐伯旭瑛さんである。恩師山本師の吟道精進につれて佐伯さん自身も吟界に心ざし琵琶吟道の名花として関西に名声を高め素晴らしい人気である。温順貞淑な情義人に有名。

平野鉦水師の放送

逕子絃和会長平野鉦水師は七月三日NHK第一ラジオで「雪晴れ」を放送し好評を受けた。



「春のしらべ」を序曲に二十余曲を上演しての熱情こもる妙技に來聴者を魅せしめ好評を受けた。また当日第一部の終りに会員表彰を行った事は真に意義深かった。(写真は当日会主柴田旭堂師の奏曲「佐渡」の舞台面で、琵琶は旭堂師、鎌田珠川、安藤珠心、藤江珠優の三人(セリフ方)である。

舞見御中 暑

大和流琵琶吟宗家 山崎光掾 筑前琵琶橋会宗範 山崎旭萃 569 大阪府高槻市津之江町三ノ目 電話(076)六五八〇番	筑前琵琶橋会師範 松本旭柳 461 名古屋市東区東外堀町二ノ六 六ノ元 電話(052)三三六〇番	筑前琵琶橋会師範 角田旭岑 152 東京都目黒区目黒本町一ノ六 三ノ電 電話(03)二二三三四番	筑前琵琶橋会師範 稲垣旭玲 047 小樽市花園五丁目七ノ九 電話(011)三五九〇番 東京連絡所 電話(03)一六一三番
安藤光鵬 安藤光捷 158 東京都世田谷区東玉川町二ノ三 三ノ三 電話(03)八二二二番	筑前琵琶橋会師範 林田旭城 彦根旭城会々長 522 彦根市中央六ノ一三 電話(057)〇三二六番	筑前琵琶橋会師範 押川旭葉 250-04 神奈川県箱根町強羅二〇〇 専売公社紅葉閣 電話(056)二二二二番	筑前琵琶橋会師範 石河旭豊穰 464 名古屋市千種区徳川山町一ノ三 三ノ七 電話(052)四七八〇九番
筑前琵琶橋会師範 詩吟朗詠錦城会師範 佐伯旭瑛 (錦瑤) 577 東大阪市俊徳町一ノ一八 電話(072)一四八四番	日本橋会師範 鈴木旭芳 522 彦根市元町一ノ五二 電話(057)一九二二番	筑前琵琶橋会師範 旭寿会 150 東京都渋谷区富ヶ谷一ノ五 電話(03)五三七三番	筑前琵琶、詩吟 須田旭綱 151 東京都渋谷区富ヶ谷一ノ五 電話(03)八二二二番
橘会師範 千住旭湟 857 佐世保市栄町五ノ二 電話(055)五三二七番	筑前琵琶橋会師範 夏秋旭芳 詩吟朗詠錦城流総師範 夏秋錦穂 857 佐世保市谷郷町四ノ一七 電話(055)一三三四番	橘会師範 鳥取旭良会 北村旭良 680 鳥取市片原四丁目二〇二 電話(087)八七二四番	筑前琵琶八洲流 東京八洲会々長 大教範 宮田旭寿 143 東京都大田区池上六ノ三 電話(03)一六三三七番

三度目の渡歐 鶴田師が英国へ

十月英仏で公演



(鶴田師)

去る三月に琵琶人としては初の芸術選奨文部大臣賞を受賞された名人鶴田師は、翌四月に単独渡仏しての公演に素晴らしい人気で成功を収められ、今や世界を通じて名匠として定評され、各声譽の渡仏で英国での公演が交渉された。またフランスでの再公演のお話もまもなく今秋十月に三度目の欧州公演が実行されるという。

聖徳太子千三百五十年御忌法要

我が国に始めて憲法をお定めになられた聖徳太子の一千三百五十年御忌記念法要が、立正佼成会三鷹教会、全日本聖徳会、聖徳太子報恩感謝会主催で六月二十日午前九時より正午まで東京中野の立正佼成会普門館に於て挙行され、平山教会長の開式法要、江頭法輪師の献笛石笛と琵琶聖徳太子讃仰、花山東大名誉教授、立正佼成会庭野日敬会長の記念講演、宗教音楽家菊水湖風氏の尺八と横笛奉納奏、

山田流宗家萩岡松韻師と外一門の琴曲合奏等があり参拝多く大盛況。

吟界の情実家 明星 中村松声女史



(中村松声さん)

戦後二十数年、文化国家の我々は女性の芸術趣味が盛んになり、詩吟や琵琶、小唄方面への進出活躍が目覚ましい。特に情操教養としての研究は趣味と言うよりは専門的研究者も居る。静岡県浜松の名流婦人中村松声さんはその一人で、天稟の豊富な美声の上に華美的英智に富み、聴覚鋭敏く、遠からず詩道の大明星と呼ばれよう。明朗で福やかな節義の正しい麗人であり社交界の花形である。

岩田会長招待の清吟会の慰労会

快晴で一同満悦

故山口錦堂名人の遺業を継ぐ一門の清吟会は、去る三月に故師の七回忌追善会を岩田錦星会長、南錦齋師等首脳と全会員の協力で盛大に挙行され、故師の霊も地下で満足された事と関係者一同安堵されたが、岩田会長は当日の協力関係者の労を謝すべく前報の通り六

月七日湯河原の温泉旅館清光館へ招待し、夜は盛装を張って清興され、一泊して翌日帰京されたが出席十数名の方々は会長の厚意と好天に恵まれて感謝された。

水藤師一門吹込レコード初売

ビクターが八月に

近年琵琶のレコードが盛んに売れ出し好成績を収めている。ビクター会社では琵琶の第一人者である水藤錦綱師とその一門の新作桜水、藤波桜華、津谷桜佳、小鳥櫻舟、水藤五郎の諸氏合奏と尺八伴奏による吹込みA面盛綱先陣。B面錦野、屋島懐古」を琵琶シリーズ第一回として八月五日に初売すると。希望者は水藤師方へ。売価千二百円。

振興会九月公演 敬老特別記念会

絃の達人と全国的に名声高い東京四絃界の大家鈴木流泉師の主宰



(吉成登城師)

八百余年の歴史ある薩摩琵琶の愛好家は、趣味として楽しみが重点で大衆向きの積極性が薄い。価値ある芸能とは大衆を魅せ感動さす魅力にある。東京正絃会の重鎮で斯界の長老である吉成登城師の妙技が正に大向うを魅せす魅力で現代の名匠。温厚の節義人である。

日時 十月八日(午前十一時)開演
会場 東京日本橋 三越 劇場

伝統芸術鑑賞会

上演芸 琵琶、講談、尺八
箏曲、舞踊、大薩摩
有料会

主催 弘 沢 雨 水

和歌や俳句もたしなむ。

菊風会が太宰府で吟剣詩舞九州大会

日本吟道詩舞菊風会総本部では六月二十日九時より太宰府の天満宮余香殿に於て吟剣詩舞九州大会を、市教育委員会、文化協会、婦人会、西日本新聞社の後援で開催し、一部より七部までの吟詠詩舞等二百余番と来賓の吟詠舞等三十余番が上演され盛況であった。尚同会恒例の名流芸術祭大会は十一月十四日福岡明治生命ホールで催す予定である。

北海道で好評の 小山田、山口両師

六月二十六日札幌で開かれた錦心流琵琶全道大会へ出席された一水会本部会長小山田賞水師と本部理事山口速水師の両氏は、六月十九日東京上野駅発で北海道へ、二十日函館、二十三日苫小牧、二十七日釧路の各地演奏会へ出演し至る所で大歓迎を受け同月三十日帰京された。

秋元旭農師健闘

大阪市の中等学校の教諭である愛媛家の秋元旭農先生は、勤務の傍ら生徒等に詩吟、琵琶、琵琶を教へて居られるが、現青少年はむづかしい琵琶奏への趣味は薄く永続は中々至難である。秋元先生はそれでも熱心に指導に努め琵琶両道の普及に貢献されている。

暑 中 御 見 舞

<p>060 札幌市南九条西三丁目一〇 電話(52)二五四六番</p> <p>横山岳玲</p> <p>薩摩琵琶岳城流 城山会北海道支部</p>	<p>125 本部 東京都葛飾区青戸六ノ七ノ二 電話(00)三〇七五番</p> <p>吟詠 菊水流 吟舞 菅根嶂風 会长 菅根嶂風 宗家 永田咏滉</p>	<p>171 東京都豊島区高松町三ノ一二 電話(00)三六四五番</p> <p>筑前琵琶教授 東京旭会</p> <p>師範 原島旭粧</p>	<p>160 東京都新宿区西新宿六ノ七ノ七 電話(00)五五六四番</p> <p>筑前琵琶旭鴻会本部</p> <p>師範 藤巻旭鴻</p>
<p>160 東京都新宿区戸塚町四ノ六九二 電話(東京)三〇八七二四番</p> <p>暉雲吉成登城</p> <p>伊集院流琵琶</p>	<p>790 松山市柳井町一丁目 電話(21)二二一七番 居宅 松山市立花町三ノ五ノ六 電話(41)三八八七番</p> <p>愛媛琵琶連盟会長 薩摩琵琶松山見絃会</p> <p>佐藤晃絃</p>	<p>651 神戸市東灘区上筒井通五ノ三 電話(0天)(22)一一六一番</p> <p>日本旭会師範 宝塚花組</p> <p>柴田旭堂 上原まり</p>	<p>167 東京都杉並区荻窪三ノ七ノ三 電話(00)一一〇五番</p> <p>筑前琵琶旭会師範</p> <p>大津旭紅</p>
<p>431-31 浜松市廣志町一八三二 電話(55)三〇八七一七番</p> <p>会長 小野晃陽 (鶴彦)</p> <p>静岡県吟詠連盟本部 浜松吟詠会本部 正派薩摩琵琶絃会本部</p>	<p>164 東京都中野区中央一ノ三ノ六 電話(00)七七四〇番</p> <p>薩摩琵琶正絃会</p> <p>仲川秀邦 (旭朋)</p>	<p>164 東京都中野区本町五ノ五ノ七 電話(00)四二六・四二五番</p> <p>舞踊名 林 昭 枝</p> <p>田中旭千栄</p>	<p>653 神戸市長田区梅香町一ノ三ノ七 電話(0天)(67)〇〇一八番</p> <p>筑前琵琶旭昇会 師範 田中旭昇 大教司 浜本旭好</p>
<p>375 群馬県藤岡市古桜町乙二四六 電話(075)二〇一三三七番</p> <p>教師 四方田錦隆</p> <p>日本錦古流詩吟・琵琶</p>	<p>430 浜松市鹿谷町三七ノ一〇 電話(55)四七〇七六六〇番</p> <p>吟詠教授 吟松会 会长 中村松声</p>	<p>124 東京都葛飾区堀切三ノ三一 電話(00)五五三三九番</p> <p>筑前琵琶旭会</p> <p>宮川旭花都</p>	<p>177 東京都練馬区東大泉町一四 電話(00)三〇四〇番</p> <p>筑前琵琶旭会 詩吟静風流</p> <p>峯 旭孝 (風麗)</p>

暑 中 御 見 舞

<p>164 東京都中野区中野三ノ五ノ六 電話(00)八九二二番</p> <p>宗家 浅野晴風</p> <p>薩調物語びわ</p>	<p>558 大阪市住吉区我孫子町一ノ 七ノ三 電話(大阪)(00)六三三番</p> <p>龍山松原絹水</p>	<p>145 東京都大田区東雪ヶ谷五ノ 五ノ六 電話(70)六九六三番</p> <p>錦心流琵琶教授 古田耕水</p>	<p>112 東京都文京区大塚三ノ六ノ二 電話(00)四四六・五九六三番</p> <p>一水会本部長 小山田賞水</p>
<p>116 東京都荒川区荒川三ノ五ノ三 電話(00)三〇七〇番</p> <p>小沢錦弥</p> <p>宇宙の万物悉く清く明るく美しく幸でありますよう 日本琵琶楽が向上発展いたしますよう</p>	<p>060 札幌市南七条西十三丁目東向 電話(011)二八〇五番</p> <p>錦心流琵琶紅水会 会长 山崎紅水</p>	<p>330 大宮市御引一ノ一二七 電話(東京)九〇五八番</p> <p>錦心流琵琶教師 一水会本部理事 埼玉県邦楽協会理事 一水会埼玉支部顧問 晴水会々々長 藤川晴水</p>	<p>107 東京都港区南青山七丁目七ノ九 電話(00)七五一五番</p> <p>錦心流琵琶一水会 並木藤水</p>
<p>579 東大阪市桜町六ノ七</p> <p>税理士 沢村謹一</p>	<p>112 東京都文京区大塚三ノ三ノ九 電話(00)九六〇三番</p> <p>国風流詩吟部 輝水会北米支部 支部長 福手錦稜 外会 員 一 同 羅府市サマーセット通三八〇七</p>	<p>錦心流琵琶教授 一水会本部理事 桑原敬水</p>	<p>085 釧路市白金町二 電話(02)三〇九六七番</p> <p>錦心流琵琶蓋水会 会长 松谷蓋水</p>
<p>400 甲府市朝日三ノ一ノ一 電話(22)八五五七番</p> <p>錦心流琵琶輝派 近藤錦秋</p>	<p>181 三鷹市井の頭三ノ一九ノ六 電話(00)三(43)七九六五番</p> <p>三鷹市邦楽愛好会理事長 輝水会本部理事 晴風会々々員 加藤錦陽</p>	<p>343 埼玉県越谷市大成町六ノ三番ノ一 電話(049)82二二三〇番(呼)</p> <p>薩摩琵琶 中村錦道</p>	<p>380 長野市横沢町八〇八 電話(026)六八五五番</p> <p>戸谷棠水 石川泉水</p>

暑中御見舞
 翠琵琶 宗家 あさひこ短歌会
 166 東京都杉並区下高井戸三ノ六 電話(03)五八九四番
竹下 翠風
 翠琵琶 翠紅会
 187 東京都小平市仲町一九〇 電話(04)二四三六番
広瀬 翠紅
 詩吟物語 出演と教授
大野 皎月
 618 京都市外大山大崎 (史蹟天王山々麓) 電話(075)一〇六七番
 錦城会滋賀県本部長
山本 城嶽
 522 彦根市芦橋二ノ九ノ五一

錦心流琵琶詩吟教授 篁水会々長
田中 篁水
 920 金沢市天神二ノ六ノ一二 電話(076)五三五八番
 函館吟詠連盟 錦心流蘇水会
高橋 蘇水
 040 函館市大手町一六ノ一〇 電話(013)四一五六番(代表)
 錦心流琵琶司水会
會長 蔵本司水
 650 神戸市生田区山本通四ノ五 電話(078)一七四九番
 錦心流琵琶
北堀 省水
 951 新潟市西堀前通七番町 電話(23)三四七二番
 錦心流琵琶詩吟指導
関口 濤水
 612 京都市伏見区深草町通町六 電話(075)一六二二番
 錦心流琵琶
小川 吟水
 570 守口市緑町一七土居団地土 電話(大阪)五六二五番

日本旭会常務理事 東京旭会幹事長
吉田 旭明
 130 東京都墨田区菊川三ノ八ノ七 電話(03)五三〇二番
 市川旭会々長
大教司 石崎 旭匠
 273 千葉県船橋市南本町八ノ五 電話(0476)二七六〇番
 筑前琵琶旭会 大和流琵琶吟
秋元 旭晨
 618 大阪府三島郡島本町坂井 吾ノ瓦 電話(072)五三〇五番
 筑前琵琶橋会師範 旭典会
小川 旭典
 490-01 愛知県一宮市浅井町 大日比野一三〇九 電話(一宮)二六六〇番
 筑前琵琶橋会師範 花房会本部 詩吟、詩舞教授所
花方 旭嶺
 141 東京都品川区平塚三ノ八ノ大 電話(03)一〇〇八番

一水会逗葉支部
高橋 旺水
 240-01 神奈川県葉山町一色一〇三 電話(046)一五〇六番
 錦心流琵琶一水会 札幌支部長
二反田 岳水
 065 札幌市東区南一条五ノ五 電話(011)二〇〇六番
 錦心流琵琶教授
新谷 桂水
 111 東京都台東区錦町二ノ四 電話(03)九〇六八番
 一水会城東支部長 輝友会々計・錦友会同人
松本 藪水
 120 東京都足立区青井三ノ七ノ五 電話(03)六六八〇番
 錦心流琵琶親誠会
石井 桑水
 238 横浜市公庫町二ノ一〇 電話(045)一六四四番
 錦心流琵琶一水会本部 武救会事務所 輝友会同人
伊藤 馨水
 184 東京都小金井市本町一ノ八ノ五 電話(03)三三三四番

錦心流琵琶 一水会中央支部
 支部長 杉本 淳水
 事務所 160 新都区北新街一ノ四 電話(042)三〇八八番
 日本加吟詠連盟 横濱本部常任理事 松田水方 電話(045)八八八番
 国風流神宮道東支部長 錦心流琵琶道東支部顧問
北国 凌
 085 釧路市栄町五ノ二 電話(22)五二七〇番
 錦心流琵琶、詩吟
松井 灯水
 010 秋田市大曲樋口一〇ノ一 電話(018)六七五八番
 錦心流琵琶 水会道東支部長 函館蘇水吟詠会釧路支部長
星野 燐水
 085 釧路市白樺台六ノ四 B二一〇一五

釣餌 マルヤ商店
山崎 興水
 110 東京都台東区東上野三丁目 三ノ五 電話(03)四九七八番
小林 皓水
 104 東京都中央区入船二ノ二〇 電話(03)三三三五番
 一水会本部副会長
荻野 甲水
 173 東京都板橋区板橋町三ノ四 電話(03)八五九四番
 琵琶 錦心流 一水会大阪支部
田中 歎水
 658 神戸市東灘区御影中町一ノ 電話(078)三三三三番
 錦心流琵琶一水会本部
理事 中谷 襄水
 232 横浜市中区花咲町一ノ四〇 電話(045)二二二番
 錦心流琵琶一水会本部
理事 関 惠水
 130 東京都墨田区横川一ノ一 電話(03)三三三三番

錦心流琵琶 一水会本部
伊藤 馨水
 184 東京都小金井市本町一ノ八ノ五 電話(03)三三三四番
野田 旭條
 125 東京都葛飾区高砂町三ノ七 電話(03)一八六〇番
日本旭会参事
田中 旭公
 144 東京都大田区西六郷一ノ七 電話(03)〇七九〇番
鹿兒島旭会
法曹 柿木 旭利
 892 鹿兒島市新町四ノ二 電話(22)七七・(23)五九
大和流琵琶吟
師範 三木 光照
 535 大阪府旭区赤川町一四八六 電話(06)八二一四九番
琵琶、詩吟、詩吟教授
師範 友田 旭泉
 804 北九州市戸畑区天神二ノ 九ノ八(公団五〇二号) 電話(88)〇四三三番
筑前琵琶橋会師範
久徳 旭蘭
 651 神戸市東灘区八幡通五丁目六 電話(078)一六一〇番

錦心流琵琶 一水会本部
伊藤 馨水
 184 東京都小金井市本町一ノ八ノ五 電話(03)三三三四番
野田 旭條
 125 東京都葛飾区高砂町三ノ七 電話(03)一八六〇番
日本旭会参事
田中 旭公
 144 東京都大田区西六郷一ノ七 電話(03)〇七九〇番
鹿兒島旭会
法曹 柿木 旭利
 892 鹿兒島市新町四ノ二 電話(22)七七・(23)五九
大和流琵琶吟
師範 三木 光照
 535 大阪府旭区赤川町一四八六 電話(06)八二一四九番
琵琶、詩吟、詩吟教授
師範 友田 旭泉
 804 北九州市戸畑区天神二ノ 九ノ八(公団五〇二号) 電話(88)〇四三三番
筑前琵琶橋会師範
久徳 旭蘭
 651 神戸市東灘区八幡通五丁目六 電話(078)一六一〇番

錦心流琵琶 一水会大阪支部
 事務所 570 守口市緑町七ノ五 電話(大阪)五六二五番
小川 吟水
 570 守口市緑町七ノ五 電話(大阪)五六二五番
錦心流琵琶
一水会神戸支部
 神戸市生田区山本通四ノ二 電話(078)一七四九番
錦心流琵琶
一水会中央支部
 支部長 杉本 淳水
 事務所 160 新都区北新街一ノ四 電話(042)三〇八八番
 日本加吟詠連盟 横濱本部常任理事 松田水方 電話(045)八八八番
 国風流神宮道東支部長 錦心流琵琶道東支部顧問
北国 凌
 085 釧路市栄町五ノ二 電話(22)五二七〇番
錦心流琵琶、詩吟
松井 灯水
 010 秋田市大曲樋口一〇ノ一 電話(018)六七五八番
錦心流琵琶 水会道東支部長 函館蘇水吟詠会釧路支部長
星野 燐水
 085 釧路市白樺台六ノ四 B二一〇一五

山崎 旭萃会
 160 東京都新宿区西大久保一 電話(03)九九二五番
山崎 旭萃
 (五十首順)
 安藤 光 井藤 良 安藤 光 井藤 良
 糸日谷 旭 糸日谷 旭 糸日谷 旭 糸日谷 旭
 押山川 旭 押山川 旭 押山川 旭 押山川 旭
 上島 旭 上島 旭 上島 旭 上島 旭
 川喜多 旭 川喜多 旭 川喜多 旭 川喜多 旭
 木下 旭 木下 旭 木下 旭 木下 旭
 小島 旭 小島 旭 小島 旭 小島 旭
 佐藤 旭 佐藤 旭 佐藤 旭 佐藤 旭
 酒村 旭 酒村 旭 酒村 旭 酒村 旭
 野村 旭 野村 旭 野村 旭 野村 旭
 花田 旭 花田 旭 花田 旭 花田 旭
 堀田 旭 堀田 旭 堀田 旭 堀田 旭
 松村 旭 松村 旭 松村 旭 松村 旭

作詩家原田謙次
師を偲ぶ夕

十一日夕本牧亭

終戦後の琵琶界最沈滞時代の東京にありて、新作歌を発表しては専門家を傍支しつつ琵琶界に協力された作詩家原田謙次氏は、その新作歌は約二十曲にも及び、琵琶を始めて錦心、筑前各派の演奏家に愛用され、今なお演奏会では暫々上演されつつあるが、原田氏は昨年来健康を害し医療につとめられたが惜しくも他界された。今回原田師後援の新生会の発起で演奏家有志の協賛にて故師を偲ぶ追悼の夕を催し、故人の霊をお慰め旁々遺徳を偲び冥福を遡祈する事となり八月十一日夕五時より上野本牧亭に於て開催される。この催しには水藤錦嶺、新部桜水、藤波桜華、水藤五郎、軽部岳瑞、前田洲月、宮崎洲香、山田旭芳、石井桑水、大串旭好、山崎光水の琵琶人諸氏と外に山田旭芳師門下の二人、小唄淡海社中五名と振りの花月兼遊さん等が出演される。奏者の曲目は次の通り。

- 勿来の関 水藤五郎 ▲香公 山田旭芳門下二人 ▲片破月 宮崎洲香 ▲知己、山崎光水 ▲黒田節 山田旭芳 ▲富樫の涙、石井桑水 ▲みだれ菊、前田洲月 ▲小唄、淡海社中五名、振、花月兼遊 ▲明鳥のお吉、外一曲、大串旭好 ▲盲目景清(下) 藤波桜華、新部桜水、水藤錦嶺 ▲紅葉しぐれ、軽部岳瑞、

この会は入場無料で一般の参会を歓迎されると。

牙えた芸好評の
大野皎月師

関西に於ける講談琵琶の開祖として大阪で高名であった水也田流宗家水也田春洲師は、後年関東に移り東京でも出演されたが其後病のため長逝された。その流れを汲む名匠大野皎月師が現下京都市外大山崎(史蹟天王山々麓)に於て琵琶講談と詩吟物語を教授され、時には招待公演に際しられるが、追真の演技は聴者を深感させ好評を受けている。皎月師は戦時中朝鮮や満州に於ける皇軍慰問に奉仕され、また在留邦人慰安にも大いに活躍され大人気を挙げられた。

振興会の月例会

中央四絃界に於ける絃の大家として有名な鈴木流泉(前名密水)師が主宰する日本琵琶振興会の五月例会は、二十三日正午より九時まで新宿駅中央口前尾津ビル六階の歌舞練場で開かれ、各流派の琵琶人や吟詠人等数十名出席されて競演に楽しみ眠った。月例会は毎月第四日曜日に催される。

薩摩義士顕彰演奏会

五月二十三日の薩摩琵琶同好会に於て、薩摩義士顕彰演奏会を催された。

暑中御見舞

錦琵琶宗家

- 水藤 錦 櫻 176 東京都練馬区旭町三ノ二ノ二 電話 〇三三 四四九八番
- 水藤 五郎 176 東京都練馬区旭町三ノ二ノ二 電話 〇三三 四四九八番
- 村木 桜 190 立川市高松町二ノ二ノ一三 電話 〇三三(二二) 七〇三三番
- 新部 桜 153 東京都目黒区五本木一ノ一ノ二 電話 〇三三 九四五四番
- 藤波 桜 156 東京都世田谷区宮坂一ノ三ノ五 電話 〇三三 八六六〇番

若水 桜 松

- 188 東京都田無市南町五ノ二ノ一四 電話 〇三三(六一) 九四九二番
- 平賀 桜 翠 241 横浜市保土谷区今宿町四八三 電話 〇三三 一三三八七番
- 本吉 桜 嶺 220 横浜市西区境之谷九七 電話 〇三三 五六九〇番
- 田戸 桜 丸 242 大和市深見台二ノ二ノ二 電話 〇三三(六一) 三二一八三番
- 菅野 松 神 213 川崎市市長尾一ノ九二 電話 〇三三(九一) 四六四二番

一誠流詩歌朗誦宗家
薩摩琵琶正派岳城流

- 伊藤 長四郎 (岳英) 145 東京都大田区久が原一ノ七ノ三 電話 〇三三 三三二二番

錦声流琵琶宗家

- 遠井 錦声 米国ロスアンゼルス

筑前琵琶旭爽会
橘会宗家師範

- 山本 旭爽 在米 国 桑 港

筑前琵琶橘会

- 中 蘭 静 洋 在米 ロスアンゼルス

荒井屋酒場

- 友吉 澄水 111 東京都台東区浅草一丁目二ノ六 電話 〇三三 四二二五番

薩摩琵琶
西幸吉門下

- 宇川 久信 145 東京都大田区北千束三ノ三 電話 〇三三 二八八八番

薩摩琵琶正絃会

- 岡尾 鶴城 420 静岡市田町一ノ三三

暑中御見舞

錦心流大館派

- 平井 洲 誠 359 所沢市日吉一七ノ一三三 電話 〇三三(二二) 三二七五番
- 荒川 洲 帆 150 東京都渋谷区渋谷一ノ六ノ四 電話 〇三三 〇七〇七七番

薩摩琵琶

- 安田 幸吉 890 鹿児島市荒田三ノ三ノ三 電話 〇三三 〇九八八番

薩摩琵琶正絃会
日本琵琶楽協会

- 池野 谷 吟 岫 111 東京都台東区元浅草四ノ二ノ七 電話 〇三三 四三二四番

薩摩琵琶正絃会
四明会、正絃会、さつき会

- 岡部 錦 蝶 550 大阪市西区京町堀五ノ一七 電話 〇三三 四九六六番
- 160 伊勢谷方電話 〇三三 四九六六番
- 電話 〇三三 八一一一四番

石坂 南水

- 輝派輝水会本部 川口市 峯 六〇〇 電話 〇三三 三三三三番

都 錦 穂

- 113 東京都文京区根津二ノ五ノ二 電話 〇三三 五七〇八番
- 大館派琵琶詩吟教室 洲風会本部

山田 洲 鳳

- 160 東京都新宿区新宿一ノ二ノ二八 電話 〇三三 七三六六番

薩摩琵琶

- 古家 絃 風 124 東京都葛飾区立石一ノ九ノ四 電話 〇三三 五七三九番

薩摩琵琶正絃会々々員

- 柏木 篁 道 125 東京都葛飾区鎌倉町四ノ二 電話 〇三三 九四七番

薩摩琵琶
薩摩琵琶同好会副会長
千代田火災保険玉童代理店主

- 伴野 鶴 風 420 静岡市雀谷三丁目五ノ二 電話 〇三三(六一) 九四四四番

久木 田 稔

- 892 鹿児島市池之上町七ノ二

輝 水 会
山梨県支部長

- 志田 錦 禅 400 甲府市相生二ノ四ノ二三 電話代表 〇三三 三二二二番
- 錦心流大館派琵琶 詩吟

稲垣 洲 玲

- 154 東京都世田谷区梅丘一ノ一ノ七 電話 〇三三 四四七五番

薩摩琵琶正絃会
雲雀会

- 遠藤 鶴 東 280 千葉市登戸四ノ九ノ二 電話 〇三三(六一) 一九〇一番

正派正絃会員

- 鈴木 鶴 謳 274 千葉県東葛飾郡鎌ヶ谷町 初富六二ノ六八 電話 〇三三(六四) 三四四六番

素絃会
齋藤 鉄 舟

- 222 横浜市港北区日吉町四〇〇 電話 〇三三(六一) 二五四八番

栗原 雨 竹

- 190 立川市紫崎三ノ一ノ二ノ八 電話 〇三三(二二) 六四九三番
- 錦心流大館派

中村 洲 心

- 166 東京都杉並区高円寺二ノ一ノ二 電話 〇三三 七九六〇番
- 錦心流大館派

彼ノ 矢 洲 友

- 160 東京都渋谷区本町五ノ一ノ一 電話 〇三三 三五五三番

絃友及愛琵琶家の盛夏の
御健康を祈ります

- 大和田 鶴 道 114 東京都北区東十条五ノ一ノ三 電話 〇三三 五七四一番

薩摩琵琶岳城流

- 山木 岳 盛 573 大阪府枚方市東田宮一丁目 電話 〇三三(六一) 四三〇番
- 薩摩琵琶岳城流 岳 澄 930 富山県五福二区五六八二

岳城流琵琶

- 鈴木 岳 亮 010 秋田市植山登町二ノ四

薩摩琵琶同好会

- 890 鹿児島市荒田三ノ三ノ三 電話 〇三三(六一) 三〇九八番
- 錦琵琶桜会 埼玉絃友会

箕村 桜 州

- 366 埼玉県深谷市上野台三番 電話 〇三三(七一) 五六一九番
- 錦心流琵琶大館派教授

高杉 洲 靖

- 184 小金井市貫井北町一ノ二ノ二 電話 〇三三(八二) 三五五九番

琵琶支援の紳士 宮崎直一先生

琵琶は日本人の伝統精神芸術として、鹿島では薩摩藩主島津公が、武士道精神鍛錬のために藩士の家庭に推奨普及され、筑前琵琶は九州博多に於て情操教育の家庭音楽を目的とし、薩摩派の剛気な歌調に比し典雅優韻の音調を奨励され、共に人倫五常の大道鼓吹を揚げて民意に合して樂界を風靡する隆盛に至った。されど去る大戦後は欧米思想の浸入により我が国民精神に変化を生じ、為めに邦楽不振時代となり、文化国家の將來を危震する志士と見做され、多年に亘る琵琶芸術の愛好者であり支持者として有名な東京世田谷区の宮崎直一先生は、弁護士として忙忙な職務柄にも拘らず、年に数回に亘り各流派の著名人を自宅に招いてその妙技に親しみ、録音テープに収録され、寸暇を得ては鑑賞されるのが唯一の趣味と聞く。この先生の御厚情によって、励まされた各派名手は幾百人とも言われ、皆一様にその高徳を称えて道義紳士と敬慕されている。

故窪田師追悼会は 九月廿四日甲府で

輝派琵琶水会の大黒柱であり、芸豪と称えられた円満な人格者であった窪田山梨県支部長の窪田錦晃師が、昨春来の風邪が癒えず病勢次第に悪化し七月十七日遂に不帰の旅に立たれ、家族は勿論山

梨県支部、東京琵琶水会本部の懇傷は言い尽くせないものであった。以来早くも満一年を迎えたが、この間東京本部では既に追悼会を催して故人の霊を慰め冥福を祈られたが、山梨県支部に於ては去る五月支部並に東京本部首脳協賛の結果九月二十四日甲府にて追悼琵琶演奏会を開くことを決定した。この催しは故人の至芸と遺徳を称え御冥福追祈が主眼であるが、甲府市民の永年に亘る故郷支援の厚意に感謝を表するため東京より本部名手の外、水藤錦輝、山口速水、前田洲月、仲川秀邦の各派代表的大家の協賛出演を行う予定である。このため志田錦輝支部長、近藤錦秋幹事長と東京本部首脳は目下準備に忙しい有様である。

橘会全国大会へ 東京より出演者

来る九月八日島市にて開く筑前琵琶日本橘会の全国大会へ東京橘会より出演者は、山元旭錦宗錦、押川旭葉、松村旭葉、金子旭昭、丸山旭壯、城戸旭壽、金子旭昭、大塚旭峯、小川旭澄の八氏と決定したが、この内城戸、金子両氏は新人推薦としての出演であり、押川さんは本部推薦として特別待遇の扱いである。

鈴木社長箱根避暑

去る二月下旬退院せし鈴木社長は、来る八月十日前後三日間程恒例により箱根強羅へ避暑静養される予定である。

山崎、板谷両師 十月初め渡米

三日羽田発で

筑前琵琶界に於ける日本一の名匠と定評高い大阪の山崎旭葉女師は、数年前より渡米の希望されていたが、今回同門門下で歌の大家で高い山崎の板谷旭島さんと共に渡米の話し合いがまとまり二人揃って十月初三日羽田空港発で渡米することに決り既に旅券も下附された。

山崎師は筑前琵琶橘会の宗範であり、大和流琵琶の宗家であることに当り、全国的に多くの会員を有す。板谷女史は歌の王者と定評ある妙調の巧者で社交界の花形。渡米訪問先はサンフランシスコとロスアンゼルスである。

鈴木社長九月関西へ

本社鈴木社長は、九月二十四日甲府の故窪田錦晃師追悼琵琶大会へ出席したのち同月二十七日京都南座に於ける聖徳太子一千三百五十年御遠忌奉賛会と、同日大阪三越ホールにて催される、山崎旭葉会に出席の為西下の予定。

浅野師浜松へ出演

東京の薩摩四絃界の大家浅野晴風師は、六月二十四日浜松市グランドホテルに於ける清水銀行の集會に招かれ、得意の琵琶「坂崎出羽守」を演奏し激賞を受けたと。当日この席で同地吟界の明星中村松声女史も一詩を吟じ悠揚追らぬ美声での吟法に万雷の拍手沸いた。

予 告

八十歳以上ノ 出演演奏者へ 主催 日本琵琶振興会 鈴木流泉

敬老琵琶演奏会

日時 九月二十六日正午九時
場所 新宿歌舞練場(新宿駅中央口正面) 第二尾津ビル六階

原田謙次氏を偲ぶ会

琵琶各派名流 主催 新生会 小唄名手出演

日時 八月十一日 夕五時より
会場 上野広小路 本牧亭

石田琵琶店

105 東京都港区芝西久保巴町八十九番 電話 芝(初)六五四八番

暑中御見舞申上げます

横山岳玲師退院

岳城流の名匠で実力家の札幌市の横山岳玲師は、眼を病み一昨年十月以来慈恵会病院へ入院し加療中であつたが症状順調に快方へと進み六月十五日に退院された。

安田師町名変更

鹿島市上荒田町の薩摩琵琶同好会々長安田幸吉先生宅は、七月一日より町名番地が変更になりました。

速見是水女史転居

現代の錦心流女流琵琶の大家である山梨県北都留郡上野原町居住で東京、横浜から関西地方まで出張教授に活躍されつつある速見是水さんは、去月山梨県甲府市城居二ノ九一五甲陽運輸店方へ転居された。

薩摩琵琶吉水流 錦水会宗家

吉水 錦翁

153 東京都目黒区中町二丁目四ノ二 電話 四六九三三六番

錦心流琵琶

島田 春水

141 東京都品川区小山六ノ八ノ三 電話 四九六一八八番

奥田医院

奥田 興水

113 東京都文京区湯島三ノ八ノ二 電話 四八三七一七番

日本琵琶協会々長 玄海琵琶宗家

杉山 清峯

145 東京都大田区東雲谷三ノ五 電話 四二六三三九番

紅 会

166 杉並区阿佐谷北三ノ一ノ六 電話 三〇五六六番

原 旭潮

166 杉並区阿佐谷北三ノ一ノ六 電話 三〇五六六番

原 島 旭粧

160 新宿区西新宿六ノ七ノ七 電話 四五五五五番

原 田 旭柳

166 杉並区阿佐谷北三ノ一ノ六 電話 三〇五六六番

押田 旭窈

160 新宿区三栄町一六 電話 四五五五五番

小笠原 旭星

167 杉並区久我山三ノ九七 電話 四七八一三番

田中 旭千栄

164 中野区本町五ノ五ノ七 電話 〇四一六番

仲川 旭朋

164 中野区中央一ノ三三ノ六 電話 七四四〇番

青山 旭光

340 草加市松原岡地D五ノ三 電話 草加(三)九二八二番

宮武 旭豊

153 目黒区東山三ノ二ノ二〇 今井方 電話 四五六五八番

筑前琵琶 東京橘会

事務局 東京都世田谷区代田三ノ五 電話 三三三三三番

会長 山元旭錦

155 東京都世田谷区代田三ノ五 電話 三三三三三番

錦城会々長

錦城流 宗家

詩吟朗詠

155 東京都世田谷区代田三ノ五 電話 三三三三三番

山元 錦城

155 東京都世田谷区代田三ノ五 電話 三三三三三番

錦心流琵琶

一水会名古屋支部

菅沼 警水

466 名古屋市昭和区通付通二ノ三 電話 三三三三三番

奥村 慧水

456 名古屋市熱田区千代田町三ノ七 電話 三三三三三番

水谷 浩水

666 名古屋市昭和区荒田町五ノ三 電話 三三三三三番

神藤 敏水

486 春日井市松河戸町字段下 一四九〇番 日米金属建設株式会社春日井工場敷付

小林 残水

456 名古屋市熱田区五本松町 二ノ六 電話 三三三三三番

土川 吟水

420 静岡市緑町六ノ二一五 電話 静岡(三)五八五八番

速見 是水

400 甲府市城東一ノ九ノ一五 電話 三三三三三番

釧路錦心俱樂部

太田 耕水

085 釧路市松浦一四ノ一四 電話 (23) 三九六六番

平田 章水

085 釧路市入舟町六ノ二 電話 (41) 六五四三番

伊藤 魁水

085 釧路市幸町六ノ八 電話 (22) 九二二二番

京 絃 社

植村 實水

603 京都市北区衣笠西馬場町二九 電話 八三三二六(内線三〇)

錦心流琵琶

女流さつき会

557 事務所 大阪市西成区天下茶屋三ノ九七(藤原英水方) 電話 〇九四六番

横須賀

四絃富士会

顧問 前田 秋声
同 瀬戸 頑水
会長 土橋 映水
外 会員 一同